

Marindows

SHIP365

海上リアルタイム位置通報システム
stay safe, stay connected

24時間365日、どこにいても絶対に命を守るために





もし、船の位置がリアルタイムで分かったら
もし、船が24時間365日SOSを確実に出せたなら

事故は防げなくとも、命は救えたかもしれない

A background image of an iceberg floating in the ocean. The tip of the iceberg is visible above the water surface, while the much larger, submerged part is visible below. The sky is blue with some clouds, and the water is a deep blue. The overall scene is used as a metaphor for hidden dangers or risks.

今回の事故は

『氷山の一角』に過ぎない・・・

携帯電話しか持たない小型船は数万隻、早急な対応が必要だ



我々は何を『為すべき』か？

常時接続
できる
通信普及

小型船含む
全ての船に
搭載

確実な
SOS発報

全ての船の
位置と行動
の見える化

誰でも
いつでも
どこでも
使える

海洋の『安心』と『安全』を創る



SHIP365端末の基本機能



SOS発報

衛星経由



自船位置通報

ネットワーク連携



双方向

コミュニケーション

※さらに、防水・防塵、耐衝撃性能、小型・軽量、可搬式、充電式、アンテナ内蔵、リーズナブルなコスト



SHIP365の対象

AIS搭載義務の無い小型船舶など



小型フェリー



プレジャーボート



漁船・遊漁船



海洋向け衛星電話SHIP365サービス



ユーザー端末
SHIP365
(第一弾)

※薄地は第二弾以降の製品として開発予定



SHIP365のポータブル端末

主要機能



『SOS』ボタン



メッセージ・通話機能



外部アンテナ(検討中)



防水・防塵・耐衝撃



通話9h、待受100h



緊急通報受理機関発信



将来のサービス展開イメージ

フェーズ1
2022

フェーズ2
2023

フェーズ3
2024

フェーズ4
2025~

1) SOS発報



国内全海域



国内全海域



国内全海域



国内全海域

2) 自船位置通報



半自動通報



自動通報・NW連携



他船連携



他NW連携

3) 双方向コミュニケーション



SMS
音声通話



パケット通信
音声通話



大容量通信



大容量通信
安全情報提供

4) 利用通信手段



静止衛星



GEO・LEO・セルラー



GEO・LEO・セルラー



GEO・LEO・セルラー

5) 価格レベル・その他



驚きのびっくり価格
(Marindows社まで
お問合せください)



X,XXX円/月程度
保険連動
海洋安全インフラの構築



X,XXX円/月程度
保険連動
グローバル
海洋安全インフラの構築



X,XXX円/月程度
保険連動
グローバル
海洋安全インフラの構築



SHIP365の対象セグメント

	種類・サイズ	隻数	喫緊の必要性	
1) 内航貨物船	中型～大型	5,500隻	★ ★	
2) 内航フェリー	小型～大型	2,200隻	★ ★	
3) 小型旅客船	小型主体	2,800隻	★ ★ ★	
4) 漁船	小型主体	120,000隻	★ ★ ★	
5) プレジャーボート	小型	150,000隻	★ ★ ★	

小型船舶の事故ゼロを目指して、
『SHIP365普及促進協議会』をつくろう！

(仮称)



規格
統一

ルール
整備

共同
調達

インフラ
整備

利活用
促進



協議会の主な活動内容（案）

- SHIP365の開発（産業の垣根を越えた統一規格化）
- 普及を促す社会実装プロジェクトの創出
- 参加企業間での情報連携
- 参加企業間でのSHIP365の相互利活用
- SHIP365の普及を促す広報・プロモーション活動
- 規格・ルール整備に関する調査・提言
- 共同調達によるコスト低減
- SHIP365 × 『X』のコンテンツづくり